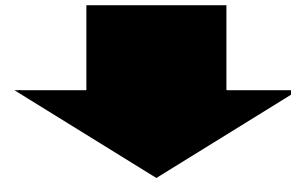


次期プランにおける 評価方法について

1 評価の考え方（おさらい）

生物多様性の状態を端的に表す単一の指標はなく，一方，関連する統計値や事業実績などの個々の増減のみでの評価はなじまない。



次期プランでは，**複数の指標を設定**し，指標ごとの評価を行ったうえで，「達成項目」及び「目標」の達成状況を**総合的に判断する**。

2 評価の流れとイメージ（おさらい）

- ① 「達成項目」に対して **1つ又は複数の指標を設定**する。(資料3-2参照)
- ② **指標の推移及び関連の事業実績を踏まえ**,「達成項目」の達成度をA～Eの5段階で評価する。
- ③ 「達成項目」の評価を踏まえ,「目標」をA～Eの5段階で評価する。

2030年目標		指標名	指標推移	達成項目 の評価	目標の評価
目標○	達成項目 1	指標 1	↗	C	C
		指標 2	→		
		指標 3	↘		
	達成項目 2	指標 4	↗	A	
		指標 5	↗		
	達成項目 3	指標 6	→	B	
	達成項目 4	指標 7	→	D	
		指標 8	↘		
		指標 9	↘		

3 御議論いただきたいこと

【具体的な評価の基準の考え方】

限られた情報（指標等）を基に，**実態の把握**と**客観性を確保した評価**ができるか

<活用する指標>

- 指標は，統計値，事業実績，アンケート調査を活用する。
- 必要に応じて，随時より適切な指標を見直す。

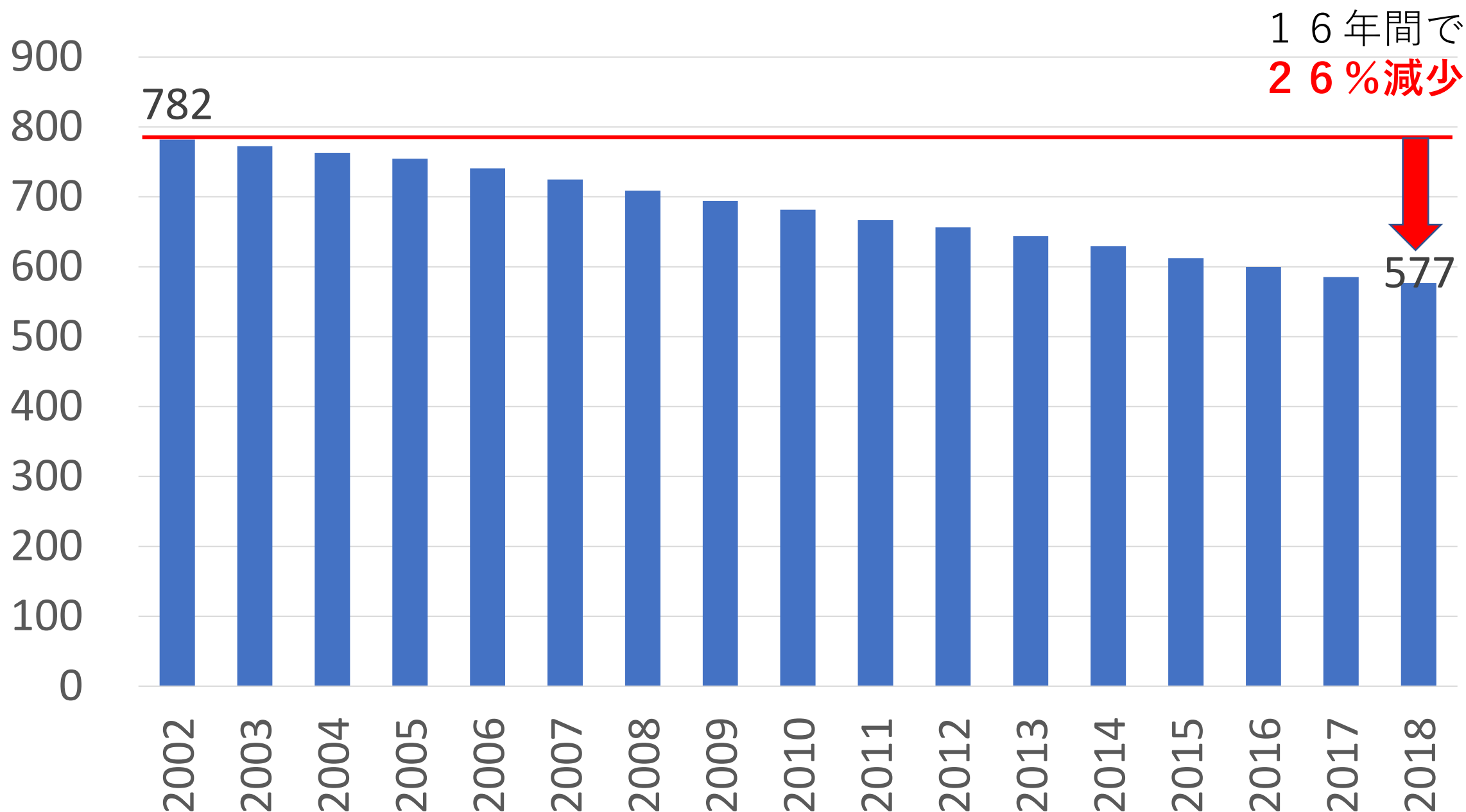
<評価するうえでの課題>

- 指標による性質の違い（増加が良い，減少が良い等）
- 全ての指標において，到達点があるわけではない。

(参考) 指標例①

(ha)

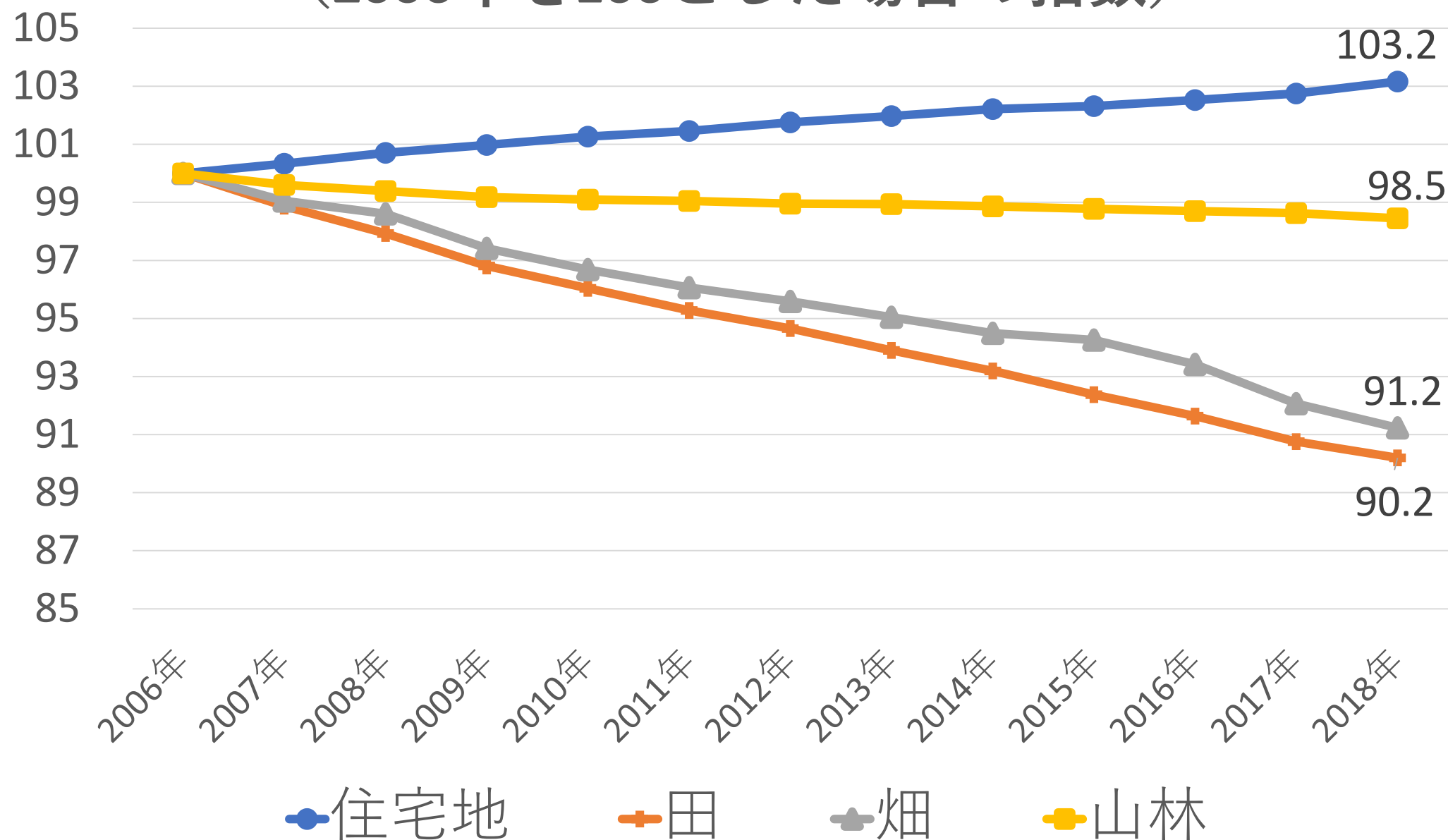
京都市内の生産緑地面積の推移



(参考) 指標例②

京都市内の地目別土地面積の経年推移

(2006年を100とした場合の指数)



(参考) 指標例③

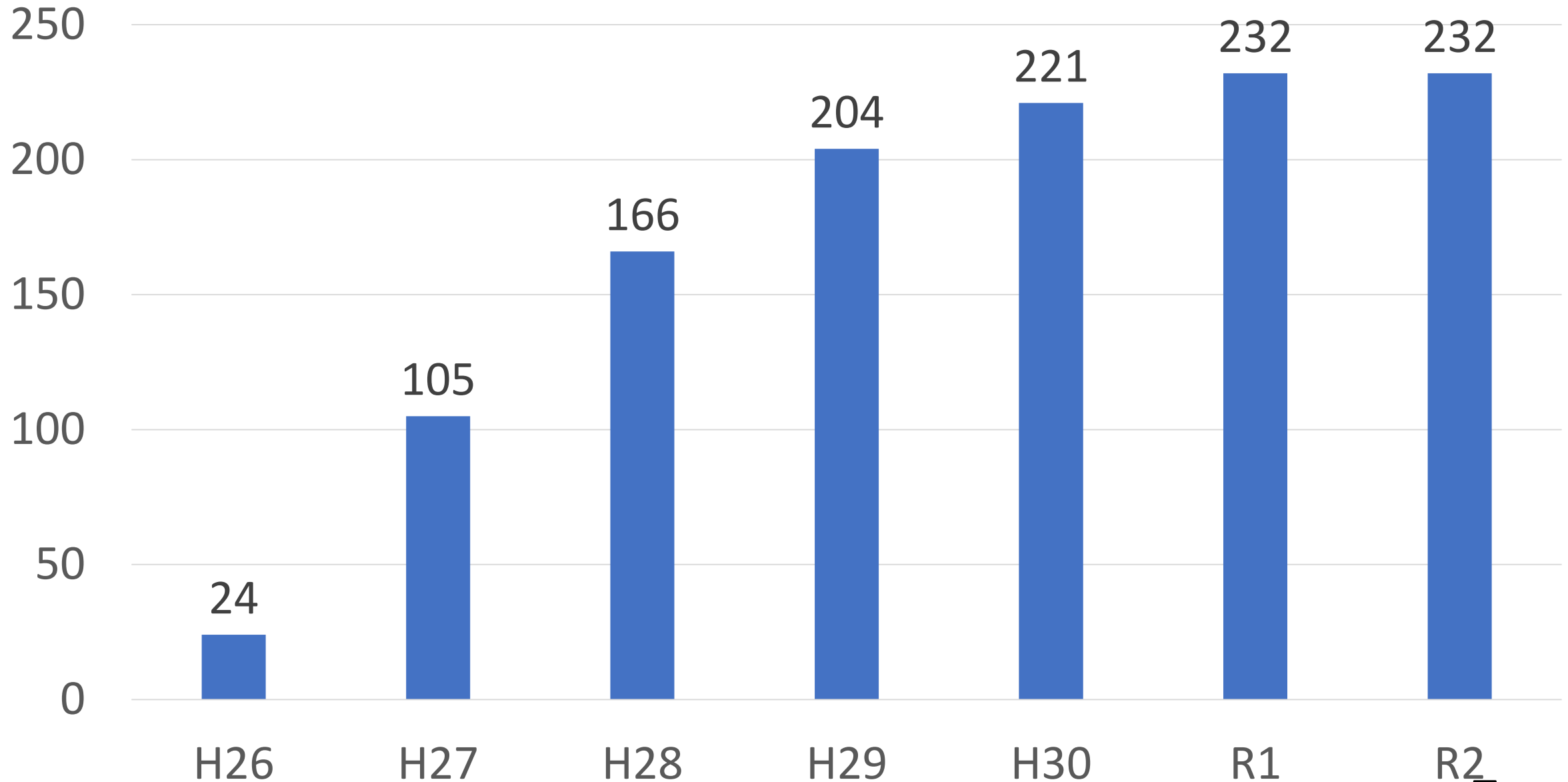
淀川と鴨川のアユ遡上数



(参考) 指標例④

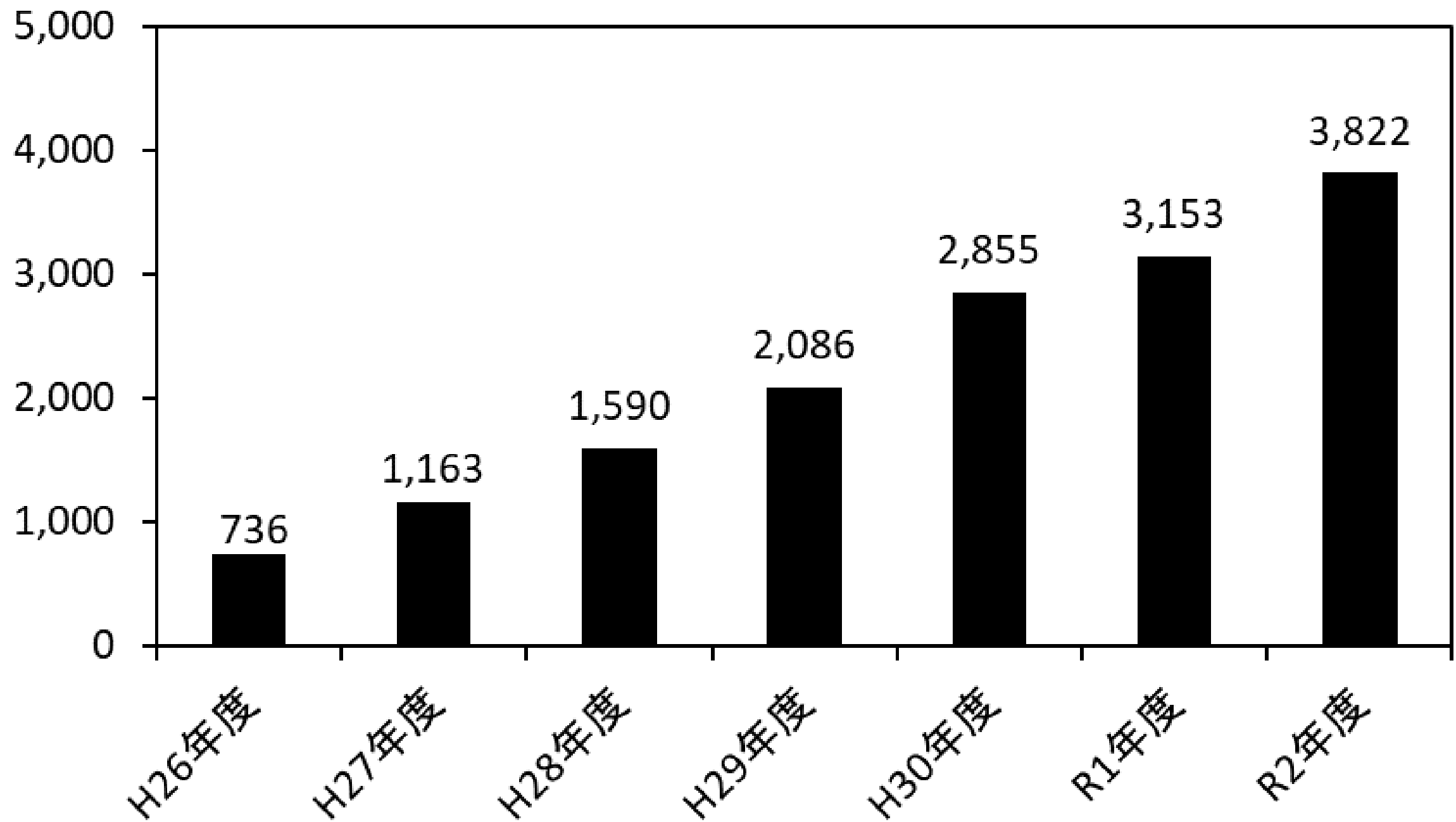
「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト」

取組団体数の推移



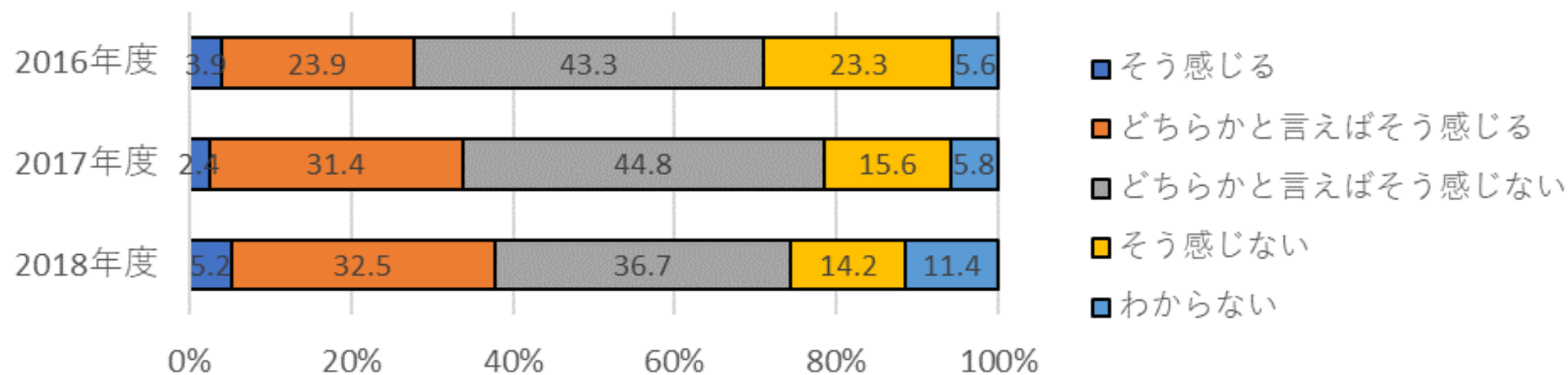
(参考) 指標例⑤

ポータルサイト「京・生きもののミュージアム」 訪問回数(月平均)



(参考) 指標例⑥アンケート調査結果

自然環境と調和した文化や暮らしが広がっている。



あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。

